



第38回国際マーブルヘッドクラス全日本選手権大会帆

走指示書

1. 適用規則

2013～2016 ISAF RRS(国際ヨット競技規則)及び付則E、RMクラスルール、大会公示および本帆走指示書を適用する。

2. 競技者への通告

口頭または公式掲示板で通告する。適用規則の変更は口頭で行われることがある。

3. レースの日程 2014年11月23日(日) 11月24日(勤労感謝の日)

11月23日 10時00分 受付開始
10時30分 開会式 競技開始
12時00分～12時30分 昼食
16時00分 以降のスタートは行わない。
11月24日 9時00分 2日目競技再開
13時00分 競技終了 表彰式

4. コントロールエリアと水面に降ろす場所

当日通告する。

レース中以外の競技者はコントロールエリアに入らないこと。

5. コースおよびマーク

5.1, コースはスタート2分前までに、競技者に口頭とコースボードで通告する。

6. スタート信号

6.1 MD、CD、またはカセットテープでスタート信号とする。

6.2 ヒート間隔は、前ヒートの全艇の回収後、10分後に次のヒートスタート信号とする。

6.3 リグ交換時間や、調整修理時間が必要な場合は、さらに5分の延長を要求できる。

6.4 ルール適用はスタート信号1分前とする。スタート1分前に水面に下ろされていない艇は、スタート信号後に手元より出艇する。押し出した場合はやり直す。

6.5 RRS30.1 ラウンド・アン・エンド規則は適用しない。

7. スタートラインおよびフィニッシュライン

スタートライン及びフィニッシュラインは、コースサイドのスタートマーク及びフィニッシュマークの接線とする。

8. コースの短縮

レース委員会は、スタート前にコースが不十分な風により、フィニッシュまでが著しく時間を消費すると判断した場合、コース短縮をすることができる。スタート2分前までに口頭で通告し、コースボードも訂正される。

9. タイムアウト

トップの艇がフィニッシュ後3分をタイムアウトとしDNFとして記録される。

10. ペナルティーの履行

レース中に第2章の規則、または規則31に違反したかもしれない場合、1回転ペナルティーを履行することが出来る。その艇はケースの後できるだけ早く他の艇から十分離れた後、速やかに1回のタックと1回のジャイブを含む回転を行う。

インシデントを起こした艇がそのインシデントによってレースが著しく有利となった場合には、その艇のペナルティーはリタイアすることでなければならない。

11. 抗議

11.1 抗議する艇は、「自艇のセール番号」から「相手のセール番号」に「抗議」の言葉を2度確実に被抗議者に声を掛けなければならない。

11.2 抗議を出す艇はそのヒートの終了後5分以内にレース委員会に通知すること。レース委員会は通知を受けたら速やかにプロテスト委員会を招集する。

11.3 選手はレース委員会の抗議により、プロテスト委員会の審問で失格する場合もある。

12. 救済

12.1 救済の要求は、規則62.1及びE6.6による。

12.2 救済の要求はそのヒート終了後5分以内とする。

12.3 第1レースでの救済の得点は、後2レースの平均を2で除したものとする。

第2レース以降の救済の得点は問題のレースを除き、前2レースの平均とする。前2レースが第1レースの場合は前1レース・後1レース、前レースがない場合は後2レースとする。

12.4 フィニッシュ間際など、順位が客観的に見て明らかな場合はプロテスト委員会の指示に従う。

13. 無線操縦不能の艇

直ちにセール番号と「操縦不能を」レース委員会に通知し、リタイアしなければならない。

レース委員会は通知を受けたら口頭で各選手に、セール番号で障害物艇を通告する。

レース委員会は、レースの妨げにならないよう操縦不能の艇を回収する。

14. 得点

14.1 低得点方式を採用する。

1位=1点、2位=2点、3位=3点 以下順位と同じ得点とする。

DNF・RAF（フィニッシュ後にリタイア）・DNS・DNCを記録した艇は参加した全艇数プラス1点を与えられる。

14.2 捨てレースの数は下記による。

7レース終了1レース、14レース終了2レースとする。ただしDNEの得点は除外できない。

15. 大会の成立

大会の成立は第1レースの終了を持って成立とする。

16. その他の要件

- 16.1 レース中の無線操縦不能の艇の回収は、レース委員の指示を受けること。
- 16.2 選手はスポーツマンシップ及びシーマンシップに則りレースをしなければならない。
- 16.3 本帆走指示書で規定されていない項目や発生した問題については、レース委員会に委ねるものとする。それらは競技者に口頭または公式掲示板で通告する。
- 16.4 プロテスト委員は当日指名します。
(プロテスト委員がケースに関係する場合は委員から除外する。)

参考

- DNC : スタートしなかった。(スタートエリアに来なかった)
- DNS : スタートしなかった。(DNC と OCS 以外)
- DNF : フィニッシュしなかった。
- RAF : フィニッシュ後にリタイアした。
- DSQ : 失格とされた。
- DNE : 規則 88.3 (b) に基づく除外できない失格。
- RDG : 救済が与えられた。